

2016年2月29日
日本板硝子株式会社

当社製ガラス採用のノルウェーの教会が建築デザインで高評価

当社グループの3重構造複層ガラスを採用したクナルビク教会(ノルウェー)が、米国の「Architizer A+ Awards 2015」の『ポピュラーチョイスアワード』を受賞しました。この賞は、建築物・建材に特化したオンラインネットワークサイト Architizer が主催し、300人を超える審査員と約20万件の一般投票によって選ばれます。

ノルウェーのホルダラン地域に建てられた木造のクナルビク教会は、革新的なデザインやモダンなファサードが評価されています。

採用された製品^{*1}は、断熱に機能する低放射膜(Low-E膜)をコーティングしたLow-Eガラスと、安全性を有する合わせガラスを組み合わせた3重構造の複層ガラスです。床から天井まで縦長に使用されたガラスは高さ5mにもおよびます。

建物の窓は室内の熱を逃がしやすいため、気候の寒い地域ではガラスを沢山使ったデザインは多くありません。しかし、断熱性の高い当製品であれば、建物内の中を適温に保つことができ、極寒の気候でもガラスを多く取り入れた斬新なデザインが可能になります。また、合わせガラスを使用することで安全性も兼ね備えています。

当社は、各市場・地域のニーズに合致した Value Added 製品(VA品)を、今後も積極的に展開し、「VAガラスカンパニー」となることを目指します。

*1 製品名: Pilkington Insulight™ Protect Triple



クナルビク教会外観写真

©Hundven-Clements Photography